

令和5年第10回教育委員会会議録

日 時	令和5年9月8日（金）13時30分開会 14時50分閉会
場 所	第二庁舎2階第5・6会議室
出席委員	教育長 佐々木 智 委員 荒井 由紀恵 委員 杉本 功 委員 曙 嘉輝 委員 柴口 史子
欠席委員	—
事務局職員	教育部長 松崎 正信 教育部次長 中島 肇 教育部学校指導室長 松原 謙二 企画総務課長 井戸川 邦彦 学校教育課長 下口 剛彦 青少年課長 廣瀬 誠 学校給食センター長 高岸 徹 学校指導課長 三田村 要
書 記	企画総務課総務係 阿部 健
議題及び議事の概要	別紙のとおり

1 第10回教育委員会会議付議事件及び結果表

令和5年9月8日（金）13時30分開会  
14時50分閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	千歳市議会第3回定例会教育行政報告について	原案可決
議案第2号	令和5年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について	原案可決
議案第3号	令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について	原案可決
報告第1号	令和5年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業（報告）について	報告済

## 2 議題及び会議の概要

教育長	(開会) 令和5年第10回教育委員会会議を開催いたします。
総務係長	日程2 会議録の承認について、お願いします。  令和5年8月30日に開催されました令和5年第9回教育委員会会議は、議案が5件、報告が2件ございました。 議案につきましては、議案第1号 令和6年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書等の採択について、議案第2号 令和5年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、議案第3号 千歳市いじめ防止基本方針の改定について、議案第4号 令和5年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について、議案第5号 千歳市学校給食費の管理に関する条例の制定について、原案のとおりご決定いただいております。 また、報告につきましては、報告第1号 令和4年度学校給食費に係る不納欠損処分について、報告第2号 令和5年度ハイパーQU検査（1回目）の結果について、報告済みとさせていただきます。  なお、議案第3号 千歳市いじめ防止基本方針の改定について、杉本委員よりご質問いただきました、「自己信頼感」という文言が追加された背景や言葉の定義について、改めて担当課よりご説明をさせていただきます。
青少年課長	「自己信頼感」という文言が追記された背景につきまして、北海道教育委員会に確認したところ、令和4年12月改訂の生徒指導提要の第4章の「いじめ防止につながる発達支持的生徒指導」の中で、「自己信頼感を育む」という文言が記されており、いじめの未然防止につながる安全・安心な学校・学級づくりを進める上で、「自己信頼感」は必要な要素の一つであるため、基本方針に追記したとの回答がありました。 また、「自己信頼感」の定義については、「どうせ自分なんて」と思わない、自己を信頼する感覚のことであり、学級・ホームルームの係活動や、児童会・生徒会活動での年齢交流など、主体的に取り組む共同の活動を通し、他者に認められ、他者の役に立っていると実感することによって、育まれると考えられております。 以上です。
教育長	何かご質問等はよろしいでしょうか。
杉本委員	丁寧にご説明いただきありがとうございます。

総務係長	次に、議案第5号 千歳市学校給食費の管理に関する条例の制定について、一部内容の変更がございましたので、学校給食センター長よりご説明させていただきます。
学校給食センター長	(資料に沿って説明)
教育長	<p>市の他の条例と文言の使い方や条の立て方などをそろえる必要があり、市の法制担当と協議した結果、前回提案させていただいたものから一部内容が変更となりました。基本的な内容は変わりありませんが、条例の名称を含め、文言が提案した内容と変わってしまうこととなり、私からもお詫び申し上げます。</p> <p>何かご質問等はよろしいでしょうか。 (一同「なし」の声)</p>
総務係長	会議録については以上でございます。
教育長	<p>会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。 (一同了承)</p> <p>続きまして、日程3 教育長の報告です。</p>
	<p>前回の教育委員会会議から9日しか経っておりませんが、先日の北東北の縄文遺跡群の視察研修について、8か所の遺跡の視察ということで、色々参考になることがあり、非常に勉強になりました。委員の皆様におかれましては大変お疲れ様でございました。</p> <p>9月1日から3日にかけて、千歳神社祭りがあり、フル開催ということで、子どもたちも多く出ていたと聞いています。因果関係は分かりませんが、その後のコロナ感染者数が増えており、学級閉鎖となっている学校が数校出てきています。コロナ感染者が増えてきていますので、学校において、改めてコロナ感染症に係る対応について確認するよう話をしたところです。</p> <p>次に、9月の定例校長会で話した事項について、報告させていただきます。 (資料に沿って、次の内容について説明)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「ハイパーQU検査(1回目実施)の結果」の活用について</li> <li>2. 学校いじめ防止基本方針の見直しについて</li> <li>3. 土曜授業の円滑な実施について <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 学校だより等による保護者・地域への周知</li> <li>(2) 土曜授業日における教職員の適正な勤務時間割振りについて</li> <li>(3) 令和6年度 土曜授業の実施について</li> </ol> </li> </ol>

	<p>その他連絡事項は、記載のとおりです。 私からの報告は以上でございます。</p> <p>何かご質問等はよろしいでしょうか。 (一同「なし」の声)</p> <p>それでは、日程4 議案に入ります。 議案第1号 千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
企画総務課長	(千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、議案書に沿って説明)
教育長	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。 (一同「なし」の声)</p> <p>それでは提案どおり決定させていただきます。</p> <p>次に、議案第2号 令和5年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について、事務局から説明をお願いします。</p>
企画総務課長	(令和5年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について、議案書に沿って説明)
教育長	ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。
荒井委員	保健室の広さが学校によって凄くバラバラであり、大きいところでは倍くらい広さが違うようですが、そういったものなののでしょうか。
企画総務課長	学校によって広さはかなり違いがあり、その広さに応じた機種、例えば20畳用であったり29畳用などのものを選定し、それぞれの広さを冷やすことができるものを設置することとなります。
荒井委員	倍の広さがあるからエアコンを2台設置するのではなく、その広さに対応した機種を入れるということですか。
企画総務課長	一番大きい保健室で43畳というところがありますが、そちらには29畳用の機種を入れれば十分に冷やすことができるものと考えております。
荒井委員	機種によって金額的にはそれほど大きく変わらないのですね。

企画総務課長	<p>畳数に対応する機種によって金額は変わり、機器自体の金額としては、大きいものと小さいもので15万円ほど違いがあるのですが、全体の金額に対して設置に係る費用の割合が大きいので、1台あたりの設置費としては畳数が変わってもそれほど大きな差にならないということになります。</p>
曙委員	<p>普通教室などへのエアコンの設置の検討について進展はありますか。</p>
教育長	<p>考えれば考えるほどハードルが高く、なかなか進んでおりません。</p> <p>スポットエアコンを実際に動かして数値を測定したり体感してみたところで、まだまだこれから整理が必要ではありますが、何らかの対策は必要であると考えており、個人的には最低でもスポットエアコンは設置したいと考えているところです。</p> <p>エアコンを設置することが最終目標ではありますが、スポットエアコンの設置ですら電源工事が必要となる学校があり、特に大規模な学校では設置数も多くなるため、必ず電源工事が必要となります。電源工事は簡単に施工できるものではないため、どのくらいの時間がかかるのか、来年の夏に間に合うのか、また、エアコンを設置する場合には、設計が必要であったり、1回で全ての学校へ設置することは難しいこと、財源措置ができるかどうかなど、色々なことを考えていかなければなりません。</p> <p>個人としては、できるだけ早く、暫定的な整備であったとしても、来年度には何らかの措置をしたいと考えているところです。</p>
荒井委員	<p>仮にエアコンの設置が難しいとなった場合、夏休みを短縮したり時期をずらすなどの対応は考えられるのでしょうか。</p>
教育長	<p>それも並行して検討しなければならないと思っております。</p> <p>大きく時期を動かせるどうかは分かりませんが、多少、2日か3日というレベルで後ろにずらすことはできるのではないかと考えています。</p> <p>北海道の夏休みは短いので、例えば8月末まで夏休みの時期を動かすと7月はほとんど授業にしなければなりませんし、夏休みの期間を長くすると冬休みの期間を短くしなければならなくなってしまいます。</p> <p>ただ、これはあくまで対症療法であって根本的な解決にはならないので、子どもたちの命を守ることは当たり前ののですが、子どもたちが落ち着いて、集中して学習できる環境を整え、学力の向上にもつなげていきたいという考えの下、検討を進めていきたいと思っています。</p> <p>ほかはよろしいですか。</p> <p>(一同「なし」の声)</p> <p>それでは提案どおり決定させていただきます。</p>

<p>学校教育課長 学校指導課長</p>	<p>次に、議案第3号 令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、事務局から説明をお願いします。</p> <p>(令和5年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、議案書に沿って説明)</p>
<p>教育長</p>	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
<p>柴口委員</p>	<p>公表の方法については十分理解できました。</p> <p>全国学力・学習状況調査の結果概要や教育委員会の今後の取組についても丁寧にご説明いただき、理解したところです。</p> <p>感想になりますが、国語については、これまで教育委員会として、読解力と記述力が基盤であるとしてきたところですが、教科に関する結果と、子どもたちの教科に対する意識、理解度の経年変化が非常にマッチしており、授業改善がうまい方向に進んでいるように感じました。</p> <p>一方で、算数・数学と英語については、学校も苦戦しているのが分かり、引き続き頑張らなければならないと感じるところです。</p> <p>確認ですが、この時期にこの結果が出て、学校では前期が終わる時期となりますが、各校で自校採点をされていることと思います。つまり、各校で「ここが良くない」ということが分かった時期だと思うのですが、それに対して早い段階で取組の見直しをしたり、強化をしたりといったことを行った学校があったかどうか伺いたいと思います。</p>
<p>学校指導課長</p>	<p>自校採点については全ての学校で実施をしましたが、学校によっては、先生方で手分けをして行った学校がありました。つまり、採点をしながら、自分たちの学校のよくできたところとできなかったところを先生方が実感することができ、その上で、それぞれのクラスで授業改善に取り組んでいただいたケースもあります。</p> <p>また、学校でまとめて、職員会議や研修で、実際にできなかった問題を先生方で解き、考え、具体的にどういったところがどのようにできなかったのかを示している学校もありました。</p> <p>その他にも様々な取組を行っており、学校指導課においても、そのタイミングで学校訪問を行い、各校で今後どのように取り組んでいくのかを聞いた上で、また冬に学校訪問があるので、そこに向けての道のり等を確認したところです。</p>
<p>柴口委員</p>	<p>分かりました。</p> <p>次々と単元が終わっていくので、取組が遅くなると対応が間に合わなくな</p>

	<p>ることもあると思い伺いましたが、今説明していただいたように、特に算数と数学については全学年における積み上げが非常に大きく影響する教科ですので、学校全体で採点をしたり問題を解いてみたりして、課題を共有し、低学年の先生から課題を認識し、授業改善の中に活かすことが広がっていけば、全体の改善が進んでいくのではないかと思いますので、引き続きよろしくお願いたします。</p>
学校指導課長	<p>頑張ります。</p>
荒井委員	<p>各校、学校便りなどで保護者に対し、この結果について周知していることと思いますが、情報量が多く、正直あまり見やすくないという印象があり、人によってはあまり見られていないのではないかと思いますのですが、もう少し分かり易く保護者に説明ができる機会を学校で設けることは難しいのでしょうか。</p>
学校指導課長	<p>それについては、ある程度可能ではないかと思えます。 現在、コロナが明けて、参観日の実施が通常に戻っているので、参観日の後の学級懇談などで実施すれば、直接対話をしながら説明ができるので、そういった機会を使って各校で取り組んでもらえればと思っております。</p>
荒井委員	<p>是非お願いします。</p>
教育長	<p>ほかはよろしいですか。 (一同「なし」の声) それでは提案どおり決定させていただきます。</p>
	<p>次に日程5 報告に入ります。 報告第1号 令和5年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業(報告)について、説明をお願いします。</p>
学校指導課長	<p>(令和5年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業(報告)について、議案書に沿って説明)</p>
教育長	<p>ただいまの説明に対して、ご意見、ご質問等はございますか。</p>
荒井委員	<p>中学校では、ICTを効果的に活用するということで、タブレットを利用する機会があると思うのですが、小学校ではどうでしょうか。</p>
学校指導課長	<p>タブレットを使って記録を入力するといったことも考えられるのですが、</p>



<p>荒井委員</p>	<p>どうしても壊れてしまったり砂で汚してしまったりというリスクがあるので、紙を使っての記録が多いです。その際に、昨年の記録や学年記録などを記載したものにすると、そこを目指して頑張るような意欲付けにもつながるので、そういった目標を明確にする取組を行っている学校もあります。</p> <p>例えばシャトルランなどの上手な人の動画を取って、見本にするなどの使い方ができるのかと思うのですが。</p>
<p>学校指導課長</p>	<p>中学校ではそういったことをしていますが、小学校はどちらかというと、まずはその種目のやり方に慣れること、体で覚えてもらうことに重点を置いています。特にボール投げなどは、ドッジボールが好きな子なんかはすごく積極的にやるのですが、そうではない子はその時しかやらないので、慣れさせるために投げる練習をさせたりしています。</p>
<p>柴口委員</p>	<p>どの学校もモデル校として2巡目に入り、どの学校でも成果が出ていて良かったと思っているところです。</p> <p>特に北陽小学校は、前回、場所の確保が非常に難しく、全学年での実施も難しかったですし、色々なものを設置する場所を作ることも大変で、非常に苦労されていたと思いますが、学校の分離により改善され、成果としても目に見えるようになり非常に良かったと思います。</p> <p>また、中学校では、元々男子の成果は高かったのですが、女子が伸びてきています。これまでは、小学校段階で男子はスポーツ少年団に入っている子がいることで成果が高く、女子はそれが無いので、長い間ずっと課題でしたが、この取組を始めて、それをずっと続けてきた結果、女子の成果が上がってきているので、千歳市は体力的に充実してきていると感じました。</p>
<p>杉本委員</p>	<p>どこの学校も成果が出ていて、市全体としてとても良い結果が得られていると思います。</p> <p>特に、北陽小学校の投てきのエリアが素晴らしいと思いました。</p> <p>紐を通した筒を投げることで、投げの論理を具体化していて、正しいフォームで投げられるようになるという、一般家庭ではなかなか経験できないことなので、他の学校でも取り組んでみては良いのではないかと感じました。</p>
<p>教育長</p>	<p>ほかはよろしいですか。</p> <p>(一同「なし」の声)</p> <p>実践協力校として、各校1巡目が終わり、2巡目に入っているところであり、各学校、経験を積んできていますので、さらにそれが定着し、良い方向に向けば良いと思います。引き続きよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、これについては、報告済みといたします。</p>

これもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。  
(閉会)